

「白石市」及び「蔵王町」の水道事業における安定的な水供給に向けた相互連携協力に関する協定の締結について

近年自然災害の発生が顕著となる中、生活基盤の基礎である「水」の更なる安定供給に向け、住民サービスの向上を図っている「白石市」及び「蔵王町」の隣接する市町が、行政区域を越えて、様々な取組を連携することに合意し、協定締結に至りました。

同市町の合意内容は、①災害の発生時に避難所等が集中する地域に対して、ライフラインの柱である「水」を早期に供給できるように、双方からのバックアップが可能となる水道の緊急時連絡管を新設すること、②水道経営を安定させるための資機材の融通や共同調達、③従事職員の技術継承・向上のための研修会の共同開催などを進めていくものです。

宮城県としては、災害時の対応強化、そして今後迎える人口減少時代への課題解決につながるものと認識しており、このような取組を拡大してまいりたいと考えております。

つきましては、下記日程により、協定締結式を開催いたしますので、是非取材いただきますようお願いいたします。

記

- 日時 令和6年8月26日（月） 午後1時30分から1時50分まで
- 場所 宮城県行政庁舎 4階 庁議室
（仙台市青葉区本町3-8-1）
- 出席者 白石市長 山田 裕一
蔵王町長 村上 英人
宮城県知事 村井 嘉浩
- 内容 協定内容説明、協定書署名、出席者挨拶、記者質疑応答、写真撮影
- 取材 事前の登録等は不要です。開催時間までお集まりください。
- 両者の紹介
（位置図）



宮城県南部中央の平野部に位置	
白石市	①人口 約3万1千人 ②特産品 温麺 ③上水道給水開始 昭和29年
蔵王町	①人口 約1万1千人 ②特産品 梨 ③上水道給水開始 昭和62年